



牛田クリニック短期集中型サービス

(短期集中予防支援訪問サービス)

(短期集中運動型デイサービス)



モ〜っと元気で
ギョ〜っと明るい
牛田の町に！

リハビリ職の活用をご検討下さい

短期集中運動型デイサービス

【実施場所】

牛田クリニックデイサービス

【サービス内容】

運動機能向上プログラム

【実施日時】

毎週水曜日 14時～17時

【利用定員】8名

【送迎範囲】牛田・早稲田圏域・幟町圏域

【利用者の受け入れについて】

毎月最初の営業日に受け入れます。

当月25日までの希望に関しては、翌月から受け入れます。当月25日以降の希望の場合は、翌々月からの開始としになります。

*見学・体験利用は随時受け付けています

【料金】原爆手帳等の助成はありません。

区分		利用者負担額
1クール目	運営費	470円
	送迎費	100円(往復)
2クール目(月額包括報酬)		1390円

相談(依頼)窓口

責任者 理学療法士 佐々木 昭彦

作業療法士 影山 幸成

(受付時間) 月～金 9:00～18:00

(電話) 082-222-2144

(FAX) 082-223-3117

短期集中予防支援訪問サービス

【サービス内容】

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が自宅に伺い、必要な指導・助言を行います

【実施日時】

月曜日～金曜日(祝日含む)

9時30分～17時

【利用時間】30分又は60分

(担当者会議等で相談後決定します)

【利用定員】10名

【訪問範囲】牛田・早稲田圏域・幟町圏域

【利用者の受け入れについて】

利用希望者に対しては、随時受け入れを行います。

【料金】原爆手帳等の助成はありません。

サービス提供時間	利用者負担額
30分	580円
60分	1160円

相談(依頼)窓口

責任者 理学療法士 佐々木 昭彦

作業療法士 田中 雄一

作業療法士 片山 友子

(受付時間) 月～金 9:00～18:00

(電話) 082-222-2144

(FAX) 082-223-3117



短期集中サービスの目的・目指す方向性

ズバリ・・・介護保険サービスの卒業と介護予防（自立支援）

自立を促す（サービスの卒業）には、何が必要???

利用者の問題点（希望）に対しての対症療法では・・・自立（卒業）は難しいでも、根本の原因を探求し、解消していければ、自立（卒業）の道が開ける！

◆リハビリ職の活用について◆



我々リハビリ職は、利用者さんの支援・相談が主業務ですが、専門的な視点から、居宅関連の方、訪問介護の方の何故？（どうしよう？）の解決の手助けもさせて頂ければと考えています。

お悩み事、お困りごとがありましたら、お気軽に我々リハビリ職にご相談ください。

H29年度より卒業に向けての一支援として、短期集中サービスを開始します

短期集中型サービスとは

短期集中的にサービスを受ける事で、生活機能の改善が見込まれる高齢者（要支援者・事業対象者）に対し提供する訪問型・通所型サービスで、当事業所は訪問支援・通所支援ともに実施させていただきます。

リハビリ職が関わります！

短期集中運動型デイサービス

◆サービスの内容◆

①運動器の機能向上プログラム

理学療法士・作業療法士・運動実践指導者が、生活機能改善のための、運動プログラムの立案・運動指導を実施します

【頻度】 週1回 1回あたり 約1時間 利用期間 3カ月

*やむを得ず、利用期間を延長する場合は、2クール目として翌月から3カ月間の利用可能（1年度内に最大2クールまで）

②送迎サービス（加算）

短期集中予防支援訪問サービス

◆サービスの内容◆

【理学療法士・作業療法士の介入】

- ①運動器の機能向上：
日常生活動作の改善に向けた適切な運動や、動作方法等に関する助言・指導
- ②生活環境改善：
自宅内・自宅周囲の動線や、自宅内の生活環境改善に関する助言・指導

【言語聴覚士の介入】

- ①口腔機能向上：「食べる力」（摂食・嚥下）機能の改善に向けた助言・指導
- ②コミュニケーション力の改善：
コミュニケーション力低下の伴う「鬱傾向」の改善に向けた助言・指導

【理学療法士・作業療法士・言語聴覚士の介入】

- ①～④の他、自立度を高めるために専門職が行うにふさわしい助言・指導

◆サービス提供の頻度、時間◆

2週間に1回ずつ1回あたり、30分または60分

3か月間を1クールとし、1年度内に最大2クールまで（最大6か月まで）

*必要に応じてPT・OTとSTの併用は可能

*自立支援（卒業に向けて）の効果を高めるため、必要に応じて他のサービス（ヘルパー等）と同行させて頂き、助言・指導内容の共有を図ります。